

東永谷中だより

令和 2 年 6 月 5 日号

横浜市立東永谷中学校
横浜市港南区東永谷 2-14-7
TEL045-823-9901 FAX 045-826-3113

「いよいよ学校再開」

校長 小池 毅

4月6日に152人の新生を迎え、令和2年度がスタートしてから約2か月が経過しました。新型コロナウイルス感染症対策の関係で3月2日から休校になり、現2、3年生は卒業式への参加も見送られ、その後の登校は修了式、そして始業式の2日間という現状でした。

入学式も本来ならば大勢の保護者の方々や来賓、出身小学校の校長先生や担任の先生に囲まれながら、祝う式になる予定でしたが、3月の卒業式と同様な形の実施となりました。新生は少し緊張していたようですが、式に臨む姿勢はとても素晴らしく、これから始まる中学校生活に夢や希望をもって「さあやるぞ!」という顔で、輝いていました。

期待も大きい反面、教科担任制やより専門的になる授業、部活動、人間関係づくりなど不安もあると思います。一日も早く中学校生活に慣れ、「自治の精神」を柱に、自由な校風の中にもけじめをつけ、学習や部活動に取り組んでほしいと願っています。

毎年今頃は新生たちも中学校の生活リズムに慣れ、部活動でも仮入部を経て本入部し、上級生と共に元気な声を出しながら本格的に練習に参加していました。また、春先の昼休みには校庭から「せーの」という大きな掛け声が聞こえ、体育

祭で行われる大縄跳びの練習が始まっていたように思います。5月に行われる予定だった体育祭をはじめとした今後の学校行事も実施できるかどうか今は不確定な状況です。昨年までのことを思い出すと寂しい気がします。

さて、やっと1日から学校が再開されました。新生は4月5日に紹介した担任の先生や学年所属の先生の顔は覚えているでしょうか。授業が再開されると新しい教科担当の先生との出会いもあります。約2か月遅れのスタートとなりますが、担任や学年の先生だけでなく全教職員が皆さんとの学校生活再開を待ち望んでいました。12日までは分散登校になりますので、クラス全員で集まることがなかなかできない状況ですが、前を向いてしっかりと歩いていきましょう。

なお、学校再開にあたっては、感染症防止ガイドラインに沿って対応したいと思います。分散登校場面では机の間隔を確保し、生徒下校後には消毒、清掃を行います。また、新型コロナウイルスに関する正しい知識を指導するとともに、みんなが安全・安心な学校生活を送るための「東永谷中学校の新しい生活様式（7つの約束）」について話をし、基本的な感染症対策について指導します。